

週間漁海況情報—第13号

平成23年3月28日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

1. 海況の経過

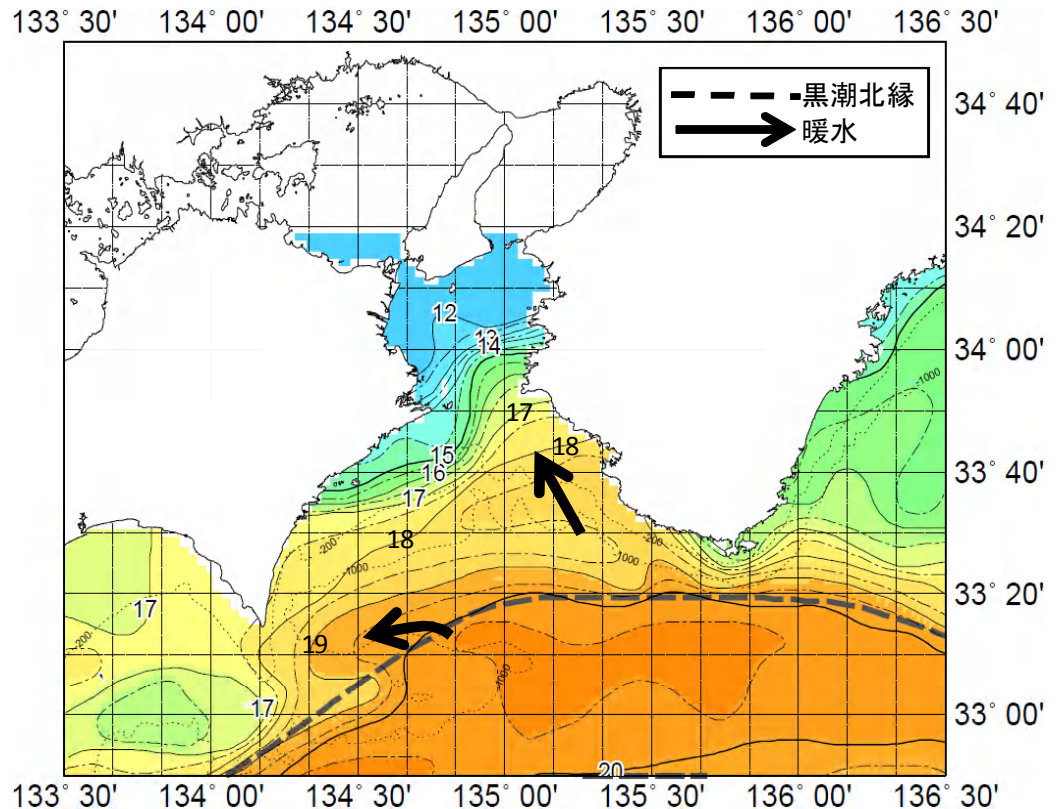
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図(H23.3.28)を示した。

黒潮は、室戸岬でやや離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬沖、足摺岬沖でやや離岸している。

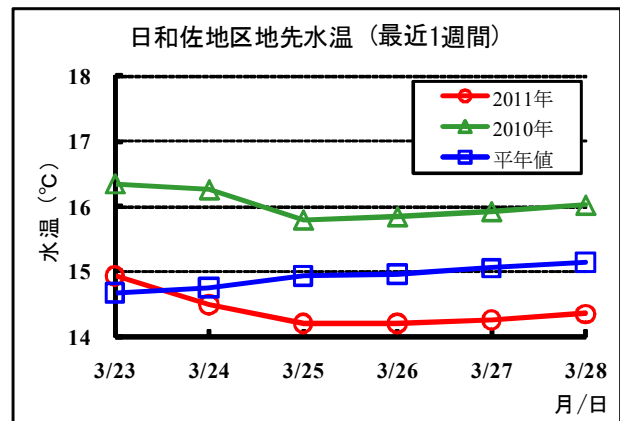
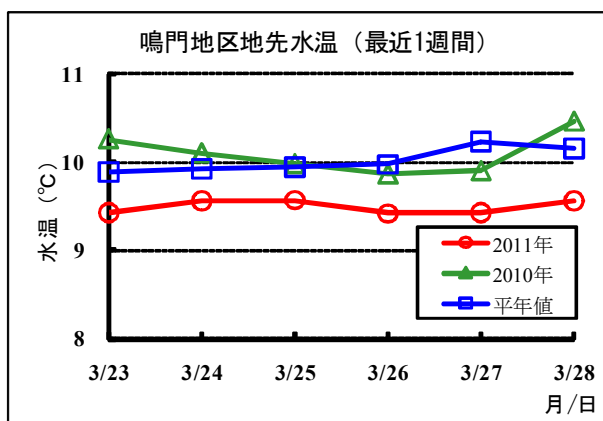
黒潮本流の表面水温は、18～20℃台である。

徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で9～11℃台、紀伊水道で11～16℃台、海部沿岸で14～17℃台である。

紀伊水道外域では、和歌山県に沿って暖水流入がある。また、室戸岬と潮岬を結ぶ中央付近から西方に向けて暖水流入がある。海部沿岸では下り潮になっており、海部沿岸上灘では15℃以下の内海系水に覆われている。



地先水温 最近約1週間の地先水温は、鳴門地区で「やや低め」～「平年並み」の9.4～9.6℃、日和佐地区で「やや低め」～「平年並み」の14.2～14.9℃、牟岐地区は「低め」～「やや低め」の14.5～14.8℃で推移した。



* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め(やや低め)：±0.50～1.49、高め(低め)：±1.50～2.49、かなり高め(かなり低め)：±2.50以上

2. 海況の経過

延縄：海部沿岸で、大主体にキダイが0.3トン（1日1隻当たり24kg）水揚げされた。

建網：海部沿岸で、ブリが0.6トン（同13kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、アオリイカが0.8トン（同72kg）、マイワシが0.4トン（同28kg）、小小主体にマサバが2.8トン（同46kg）、小主体にマルアジが0.4トン（同15kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸で、大主体にアオリイカが0.3トン（同31kg）、中主体にハマチが0.5トン（同58kg）、ブリが10.8トン（同1.2トン）、小主体にマサバが1.3トン（同143kg）、小小主体にマルアジが0.3トン（同35kg）、メジロが1.6トン（同175kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、中主体にタチウオが0.2トン（同55kg）、中主体にハマチが0.5トン（同22kg）、中・小主体にマサバが0.4トン（同21kg）、メジロが0.4トン（同27kg）、紀伊水道で中主体にタチウオが0.4トン（同54kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、イカナゴが6.8トン（同163kg）水揚げされた。

漁業種別集計表（抜粋） 03月21日～03月27日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	キダイ	12	291	24	大主体
建網		ブリ	48	604	13	
小型定置網		アオリイカ	11	791	72	
		マイワシ	13	360	28	
		マサバ	62	2,832	46	小小主体
		マルアジ	27	403	15	小主体
大型定置網		アオリイカ	9	275	31	大主体
		ハマチ	9	522	58	中主体
		ブリ	9	10,778	1,198	
		マサバ	9	1,285	143	小主体
	マルアジ	9	312	35	小小主体	
	メジロ	9	1,573	175		
釣り	海部沿岸	タチウオ	4	219	55	中主体
		ハマチ	21	458	22	中主体
		マサバ	19	403	21	中・小主体
		メジロ	14	377	27	
パッチ網	紀伊水道	タチウオ	8	434	54	中主体
		イカナゴ	42	6,825	163	

週間予報：黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の9～10℃台、日和佐地先は「やや低め」～「平年並み」の14～15℃台で推移する見込み。

特異現象：漁業者の情報によると、本県沿岸で傘計5～10cm程度のアクラゲが多く出現している。